

別 紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	羽咋市保育所運営事業	羽咋市	22,284,000	22,284,000	総事業費 26,821,200

（備考） 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	羽咋市保育所運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		羽咋市
交付金事業実施場所	羽咋市大町、一ノ宮町	
交付金事業の概要	羽咋市の2保育所（余喜保育所、西北台保育所）の保育士13名の人件費（令和4年7月から令和5年1月の7か月分）に交付金を充当します。羽咋市は、第6次羽咋市総合計画に基づき、次世代に向けた子育て支援の充実に向け、電源立地地域対策交付金を活用し、延長保育や病後一時などの特別保育の充実に努め、ニーズにあったきめ細やかな支援を行うこととしています。	
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関係する主要政策・施策 第6次羽咋市総合計画（令和3年度～令和12年度） 基本計画 第3章 希望を持ち、助け合い、活躍できる ひと・まちづくり 1 安心して子育てできる環境づくり・保育サービスの充実を図るために、病児保育の導入や、保育所などからの緊急情報など子育てアプリを活用し情報発信することにより、安心して子育てできる環境づくりを推進します。	

事業開始年度	令和４年度			事業終了（予定）年度		令和４年度
事業期間の設定理由	—					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和４年度
	育休明けの保護者の希望や里帰り出産に伴う保育希望などの多様化するニーズに対応した、途中入所の受入人数：５人(対象期間：令和４年７月～令和５年１月)	入園児童数 ÷ 入園希望児童数 ×100	成果実績	人	4	
			目標値	人	5	
			達成度	%	80%	
	評価年度の設定理由					
	成果指標を交付金対象期間中の受入人数としているため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	R3年度の粟ノ保保育所閉鎖に伴い、本事業の対象保育所数が３施設から２施設になったが、目標値はR3から据え置きとしており、R4年度は目標達成に至らなかった。今後も引き続き、途中入所の受入に対応するなど、ニーズにあった保育支援を実施します。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
	羽咋市の 2 保育所（余喜保育所、西北台保育所）における雇用量（雇用人数×期間）※令和 3 年度以前は、粟ノ保保育所を含めた 3 保育所分の数値		活動実績	人× 7 か月	112	119	91
			活動見込	人× 7 か月	112	119	91
			達成度	%	100%	100%	100%
交付金事業の総事業費等			令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	備 考	
総事業費			30, 944, 000	32, 515, 600	26, 821, 200		
交付金充当額			22, 181, 000	22, 227, 000	22, 284, 000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分			22, 181, 000	22, 227, 000	22, 284, 000		
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額
		人件費		雇用	正規職員 9 名 会計年度任用職員 4 名		26, 821, 200
交付金事業の担当課室		市民福祉部 健康福祉課					
交付金事業の評価課室		市民福祉部 健康福祉課					

別 紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	公立保育園維持運営事業	七尾市	44,569,000	44,569,000	総事業費 47,092,000

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	公立保育園維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		七尾市
交付金事業実施場所	七尾市中島町	
交付金事業の概要	七尾市内の認定こども園（中島保育園）の職員28人分の人件費（令和4年7月から12月分の給料）に交付金を活用することで、多様化する子育てに関するニーズに対応するための体制整備を行います。	
交付金事業に関する市町村の 主要政策・施策とその目標	第2期 七尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年度～令和6年度） I. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる （2）子育て環境の充実 ① 保育サービス・子育て環境の充実 ・安心して子どもを預けられる保育環境づくりを推進するとともに質の高い保育の提供、多様な保育サービスの充実など、より良い保育サービスの推進に努めます。 【目標】 待機児童数 0人（児童入所率100%）	

事業開始年度	令和４年度		事業終了（予定）年度		令和４年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和４年度
	児童入所率： 100%	入園児童数 ÷ 入園希望児童 数 ×100	成果実績	%	100%
			目標値	%	100%
			達成度	%	100%
	評価年度の設定理由				
	一年ごとに評価することで、事業が適正に行われているかを確認するため。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	中島保育園の職員２８人分の人件費（令和４年７月から１２月分）に本交付金を充当し、安定的な保育サービスを提供するための体制整備を行うことができました。 次年度は、「地域を愛し、思いやりのある子」、「自分で考え行動できる子」、「自己を表現し、意欲を持って遊ぶ子」を保育方針とし、人との関わりの中で人に対する愛情と信頼感を育て、自主・自立や協調の態度を養い、また生活の中でのさまざまな体験を通して豊かな感性や表現力を育み、道徳心と相動性の芽生えを培うことなどを目標に掲げ、更なる公立保育園運営の充実を図っていきます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
	保育士の雇用量 (雇用人数 (人) × 雇用期間 (月))		活動実績	人月	190	170	152
			活動見込	人月	190	170	166
			達成度	%	100%	100%	92%
交付金事業の総事業費等			令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	備 考	
総事業費			54, 810, 000	51, 033, 385	47, 092, 000		
交付金充当額			44, 362, 000	44, 454, 000	44, 569, 000		
うち文部科学省分							
うち経済産業省分			44, 362, 000	44, 454, 000	44, 569, 000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的			契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育士・調理師・保健師・ 看護師の person 費			雇用		保育士21名、調理師5名、保健 師1名、看護師1名		47, 092, 000
交付金事業の担当課室			七尾市健康福祉部子育て支援課				
交付金事業の評価課室			七尾市総務部企画財政課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	中能登町 保育園運営事業	中能登町	44,569,000	44,569,000	総事業費 54,329,300

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	中能登町保育園運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		中能登町			
交付金事業実施場所		中能登町良川、春木、二宮、水白、能登部下 地内			
交付金事業の概要		中能登町立保育園の保育士・調理員の人件費（5保育園：保育士65名、調理員6名）3ヶ月分。 中能登町では、第2次総合計画に基づき、安心して子どもを産み育てられるように、総合的な子育て支援を推進するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育サービスの充実に努めます。			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 第2次中能登町総合計画（平成28年度～令和7年度） 将来像2 健康でいきいきと暮らせるまちづくり 3 子育て支援の充実 3) 子育て支援の推進 (1) 保育サービスの充実 ・女性の社会進出に適合した保育園として、住民ニーズに的確に対応するため、ファミリーサポート事業、子育て短期支援事業などの保育サービス事業の充実に努めます。 目標： 要保育児の入所率 100%（令和4年度） ※要保育児の入所率：入所者数÷入所申込者数×100			
事業開始年度		平成28年度		事業終了（予定）年度	令和7年度
事業期間の設定理由		第2次中能登町総合計画の終期まで			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	要保育児の 入所率 100%	要保育児の入所 率：入所者数÷入 所申込者数×100	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定期由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後、速やかに評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、中能登町立保育園の保育士・調理員人件費（5保育園：保育士65名、調理員6名）3ヶ月分を確保することができました。 プール活動による体力向上、キッズエアロビや5歳児を対象とした鼓隊指導によるリズム感の育成、お話し会やお茶会による文化的な保育カリキュラムの強化を行いました。また、各種研修（保育、感染症予防、安全対策など）を保育士や調理員が受講し、保育の質の向上を図ることができました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	保育士・調理員の雇用量 （雇用人数(人)×雇用期間 (月)）		活動実績	人月	225	219	213
			活動見込	人月	225	219	213
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費		59,013,600	58,044,000	54,329,300			
交付金充当額		44,362,000	44,454,000	44,569,000			
うち文部科学省分		0	0	0			
うち経済産業省分		44,362,000	44,454,000	44,569,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
保育士・調理員人件費		雇用		保育士65名、調理員6名		54,329,300	
交付金事業の担当課室		企画課					
交付金事業の評価課室		企画課					

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

令和4年度電源立地地域対策交付金事業評価報告書

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道栗崎町1丁目線歩道整備事業	金沢市	4,819,120	4,819,120	総事業費 4,820,200
2	〃	市道若草・横川線歩道整備事業	金沢市	4,574,880	4,574,880	総事業費 5,298,700

別紙

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）
令和４年度電源立地地域対策交付金事業評価報告書

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道栗崎町 1 丁目線歩道整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		金沢市		
交付金事業実施場所	金沢市栗崎町 1 丁目地内			
交付金事業の概要	市道栗崎町 1 丁目線の歩道修繕（令和 2 年度～令和 7 年度） 車道部及び歩車道部を改良します。 歩車道境界ブロック工 L=73m			
交付金事業に関する市町村の 主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 金沢市の歩けるまちづくり基本方針（平成16年3月） Ⅱ．基本的な方針 1．歩く人にやさしい交通環境 ①歩行者に配慮した交通環境の整備 ・道路形態及び地域の特性などに応じて、通過交通の抑制、カラー舗装化等による歩行環境の改善、交通安全、公共交通の利便性向上など、歩く人にやさしい交通環境を整備していきます。 【目標】 市民の誰もが安心して歩けるまちづくりに向けた歩行環境の整備			
事業開始年度	令和 2 年度	事業終了（予定）年度	令和 7 年度	
事業期間の設定理由	地元と調整を行い、予算の範囲内で施工していく必要があるため			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和４年度
	市道栗崎町１丁目線歩道整備率 (令和4年度末) 18.7%	歩道整備率： 工事予定箇所 ÷当該年度工 事箇所	成果実績	%	18.7			
			目標値	%	18.7			
			達成度	%	100			
	評価年度の設定期間							
	事業実施後、速やかに事業の評価を行うことで、次年度以降の事業改善を図るため。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	目標の歩道整備率を達成することができました。定期的な事業の評価を行い改善を図ることで、次年度も引き続き、基本方針に基づき、市民の誰もが安心して歩けるまちづくりに向けた歩行環境の整備を計画的に行います。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和２年度	令和３年度	令和４年度	
	市道栗崎町１丁目線の 歩道整備延長		活動実績	m	800	77	73	
			活動見込	m	800	77	73	
			達成度	%	100	100	100	

交付金事業の総事業費等	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	備 考
総事業費	5, 511, 000	5, 569, 300	4, 820, 200	15, 900, 500
交付金充当額	4, 489, 000	5, 437, 000	4, 819, 120	14, 745, 120
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4, 489, 000	5, 437, 000	4, 819, 120	14, 745, 120
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	歩道の修繕	制約付き一般競争入札	株式会社ナカムラ工業	4, 820, 200
交付金事業の担当課室	土木局道路管理課			
交付金事業の評価課室	土木局道路管理課			

別紙

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）
令和４年度電源立地地域対策交付金事業評価報告書

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道若草・横川線歩道整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		金沢市		
交付金事業実施場所	金沢市横川３丁目ほか１町地内			
交付金事業の概要	市道若草・横川線の歩道整備（令和４年度～令和５年度） 視覚障害者用誘導ブロック（シート）の整備により、安全な歩行空間を確保します。 施工延長 L=206m （誘導シート設置工 A=550枚、誘導ブロック工 A=12㎡）			
交付金事業に関する市町村の 主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 金沢市の歩けるまちづくり基本方針（平成16年3月） Ⅱ．基本的な方針 1．歩く人にやさしい交通環境 ①歩行者に配慮した交通環境の整備 ・道路形態及び地域の特性などに応じて、通過交通の抑制、カラー舗装化等による歩行環境の改善、交通安全、公共交通の利便性向上など、歩く人にやさしい交通環境を整備していきます。 【目標】 市民の誰もが安心して歩けるまちづくりに向けた歩行環境の整備			
事業開始年度	令和４年度	事業終了（予定）年度	令和５年度	
事業期間の設定理由	地元と調整を行い、予算の範囲内で施工していく必要があるため			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	市道若草・横川 線歩道整備率 (令和4年度末) 33.9%	歩道整備率： 工事予定箇所 ÷当該年度工 事箇所	成果実績	%	33.9		
			目標値	%	33.9		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	事業実施後、速やかに事業の評価を行うことで、次年度以降の事業改善を図るため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	目標の歩道整備率を達成することができました。定期的な事業の評価を行い改善を図ることで、次年度も引き続き、基本方針に基づき、市民の誰もが安心して歩けるまちづくりに向けた歩行環境の整備を計画的に行います。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	市道若草・横川線の 歩道整備延長		活動実績	m	206		
			活動見込	m	206		
			達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和4年度			備 考
総事業費	5,298,700			
交付金充当額	4,574,880			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,574,880			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	歩道の修繕	制約付き一般競争入札	北国道路標識株式会社	5,298,700
交付金事業の担当課室	土木局道路管理課			
交付金事業の評価課室	土木局道路管理課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	スカイ獅子吼ゴンドラリフト握索機更新事業	白山市	8,300,000	8,300,000	総事業費 8,646,000
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白山一里野温泉スキー場小型除雪機購入事業	白山市	1,400,000	1,400,000	総事業費 2,310,000
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道山ノ庄矢頃島線舗装事業	白山市	8,000,000	8,000,000	総事業費 9,543,600
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道朝日町13号線舗装事業	白山市	2,200,000	2,200,000	総事業費 2,361,700
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道ロープウェイ線舗装事業	白山市	4,000,000	4,000,000	総事業費 4,713,500
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道中鶴来線舗装事業	白山市	3,800,000	3,800,000	総事業費 3,906,100
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	広陽小学校給食室 備品購入事業	白山市	6,300,000	6,300,000	総事業費 9,642,600
8	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白峰スキー競技場スキー競技用計時装置購入事業	白山市	6,000,000	6,000,000	総事業費 7,257,800
9	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白山市立保育所運営事業	白山市	44,874,000	44,874,000	総事業費 51,678,000

（備考） 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	スカイ獅子吼ゴンドラリフト握索機更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市八幡町			
交付金事業の概要	スカイ獅子吼ゴンドラリフトは平成８年の建設以来２６年が経過しており、機械器具等の経年による老朽化が進んでいることから、ゴンドラリフト握索機３台の更新を行いました。			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第２期白山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和２年度～令和６年度） ２ 白山から日本海の豊かな自然と歴史・文化を活かした「観光・交流」創生戦略 (2) 山・川・海の魅力を活かした交流人口の拡大 ② 交流拠点となる施設の整備及び利活用の促進 ・交流拠点となる観光・文化施設の整備・充実を図るとともに、その魅力を広く発信することで、交流人口の拡大及び地域の活性化を図ります。 【目標】 観光入込客数 ５，２００，０００人（令和６年度）			
事業開始年度	令和４年度		事業終了（予定）年度	令和４年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 5 年度		
	獅子吼高原 来場者数 163, 100人/年	獅子吼高原 来場者数	成果実績	人	172, 674		
			目標値	人	163, 100		
			達成度	%	105. 9		
	評価年度の設定理由						
	事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、老朽化したゴンドラリフトの握索機 3 台を更新し、ゴンドラリフトの安全性及び利便性の向上を図ることができました。新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されましたが、獅子吼高原来場者数は 1 7 2, 6 7 4 人と、成果目標を達成することができ、ゴンドラリフトの安全性の向上により、地域の主要産業である観光産業の振興を図ることができました。次年度以降も獅子吼高原の魅力を広報紙やホームページ、パンフレット等で P R するとともに、山頂エリアの整備や魅力に触れる機会を創出するなど誘客に努め、交流人口の拡大と地域の活性化を図っていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
	ゴンドラリフト 握索機更新台数		活動実績	台	3	3	3
			活動見込	台	3	3	3
			達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	備 考
総事業費	8, 646, 000	8, 646, 000	8, 646, 000	
交付金充当額	8, 000, 000	8, 300, 000	8, 300, 000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	8, 000, 000	8, 300, 000	8, 300, 000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	設備工事	随意契約	安全索道株式会社	8, 646, 000
交付金事業の担当課室	観光文化スポーツ部施設管理課			
交付金事業の評価課室	観光文化スポーツ部施設管理課			

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白山一里野温泉スキー場小型除雪機購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市尾添			
交付金事業の概要	白山一里野温泉スキー場で使用している小型除雪機が、購入以来25年が経過し、老朽化が著しく、作業効率の低下と部品等の供給が困難な状況にあることから、小型除雪機を購入しました。 ・ 白山一里野温泉スキー場 小型除雪機（22.0 P S、2段オーガ） 1 台購入			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第2次白山市総合計画（平成29年度～令和8年度） 第6章 自然・歴史・文化と人が交わり元気に輝くまちづくり 1 節 自然・歴史・文化等の多様な魅力を活かした観光の振興を推進します 1 観光客を呼び込むための環境の整備 ・ 誘客力の向上に向け、本市が有するスキー場や温泉施設、海水浴場などの観光拠点について、利用状況やニーズを勘案しながら整備・拡充を図ります。 【目標】 スキー場利用者数 155,000人（令和8年度）			
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度		
	一里野温泉ス キー場利用者数 63,400人/年	一里野温泉ス キー場利用者 数	成果実績	人	63,042		
			目標値	人	63,400		
			達成度	%	99.4		
	評価年度の設定理由						
	事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、老朽化した小型除雪機1台を更新し、安定したスキー場の運営を確保することができました。今シーズンは降雪量が少なく、休日には雨天の影響を受け、スキー場利用者数は63,042人と成果目標を満たすことはできませんでしたが、安定した冬季スキー場運営の確保により、地域の主要産業である観光産業の振興を図るための体制を整えることができました。冬季スキー場運営については気象条件に大きく左右されますが、次年度以降もスキー場の魅力を広報紙やホームページ、ポスター・パンフレット、テレビCM等でPRすることで誘客に努め、交流人口の拡大と地域の活性化を図っていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	小型除雪機購入台数 (22.0 PS、2段オーガ)	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和4年度			備 考
総事業費	2,310,000			
交付金充当額	1,400,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,400,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	物品購入	指名競争入札	ヤンマーアグリジャパン株式会社 白山支店	2,310,000
交付金事業の担当課室	観光文化スポーツ部施設管理課			
交付金事業の評価課室	観光文化スポーツ部施設管理課			

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道山ノ庄矢頃島線舗装事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市森島町			
交付金事業の概要	本路線は平成８年の供用開始後２６年を経過し、舗装にひび割れ等の破損があることから、安全で暮らしやすい生活環境の確保のため、車道の舗装修繕を行いました。 ・舗装工　A＝642㎡			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第２期白山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和２年度～令和６年度） ４　平野部と白山ろく地域の安全・安心な暮らしを守りつなぐ「都市・地域」創生戦略 （１）生活基盤の充実と老朽化対策による長寿命化の推進 ②　既存ストックの維持管理及び更新 ・既存のインフラの有効活用と計画的な維持管理及びを更新を図るとともに白山市国土強靱化計画を推進し、快適で賑わいのあるまちづくりに努めます。 【目標】 市道施設の老朽化対策の推進			
事業開始年度	令和４年度		事業終了（予定）年度	令和４年度
事業期間の設定理由	—			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 5 年度		
	老朽化した市道 山ノ庄矢頃島線 の改修率 14%	R4施工面積 (642㎡) /修繕 を要する面積 (4,480㎡) ÷ 14%	成果実績	%	14		
			目標値	%	14		
			達成度	%	100.0		
	評価年度の設定理由						
	事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、経年劣化による舗装のひび割れ等の破損があった道路の舗装修繕の実施により、安全で暮らしやすい生活環境を確保することができました。引き続き市道の計画的な維持管理及び更新を図るとともに、道路・橋りょう等の老朽化対策による長寿命化の推進及び交通の安全確保に努めていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 4 年度	令和 年度	令和 年度
	市道山ノ庄矢頃島線 舗装工事		活動実績	㎡	642		
			活動見込	㎡	642		
			達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和 年度	令和 年度	備 考
総事業費	9,543,600			
交付金充当額	8,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	8,000,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	舗装工事	指名競争入札	株式会社日豊技研鶴来事務所	9,543,600
交付金事業の担当課室	建設部土木課			
交付金事業の評価課室	建設部土木課			

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道朝日町 1 3 号線舗装事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市鶴来朝日町			
交付金事業の概要	本路線は白山市として平成 1 6 年度の供用開始後 1 8 年を経過し、舗装にひび割れ等の破損があることから、安全で暮らしやすい生活環境の確保のため、車道の舗装修繕を行いました。 ・舗装工 A＝3 8 5 m ²			
交付金事業に関する市町村の 主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第 2 期白山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和 2 年度～令和 6 年度） 4 平野部と白山ろく地域の安全・安心な暮らしを守りつなぐ「都市・地域」創生戦略 （1）生活基盤の充実と老朽化対策による長寿命化の推進 ② 既存ストックの維持管理及び更新 ・既存のインフラの有効活用と計画的な維持管理及びを更新を図るとともに白山市国土強靱化計画を推進し、快適で賑わいのあるまちづくりに努めます。 【目標】 市道施設の老朽化対策の推進			
事業開始年度	令和 4 年度		事業終了（予定）年度	令和 4 年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 5 年度		
	老朽化した市道 朝日町13号線の 改修率 100%	R4施工面積 (385㎡) /修繕 を要する面積 (385㎡) = 100%	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100.0		
	評価年度の設定理由						
	事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、経年劣化による舗装のひび割れ等の破損があった道路の舗装修繕の実施により、安全で暮らしやすい生活環境を確保することができました。引き続き市道の計画的な維持管理及び更新を図るとともに、道路・橋りょう等の老朽化対策による長寿命化の推進及び交通の安全確保に努めていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 4 年度	令和 年度	令和 年度
	市道朝日町 1 3 号線 舗装工事		活動実績	㎡	385		
			活動見込	㎡	385		
			達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和 年度	令和 年度	備 考
総事業費	2,361,700			
交付金充当額	2,200,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	2,200,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	舗装工事	指名競争入札	株式会社北野組	2,361,700
交付金事業の担当課室	鶴来支所総務課			
交付金事業の評価課室	鶴来支所総務課			

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道ロープウェイ線舗装事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所		白山市八幡町		
交付金事業の概要		本路線は平成１６年度に白山市として供用開始後１８年を経過し、舗装にひび割れ等の破損があることから、安全で暮らしやすい生活環境の確保のため、車道の舗装修繕を行いました。 ・舗装工　A＝６５０㎡		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		【主要政策・施策】 第２期白山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和２年度～令和６年度） ４　平野部と白山ろく地域の安全・安心な暮らしを守りつなぐ「都市・地域」創生戦略 （１）生活基盤の充実と老朽化対策による長寿命化の推進 ②　既存ストックの維持管理及び更新 ・既存のインフラの有効活用と計画的な維持管理及びを更新を図るとともに白山市国土強靱化計画を推進し、快適で賑わいのあるまちづくりに努めます。 【目標】 市道施設の老朽化対策の推進		
事業開始年度		令和４年度	事業終了（予定）年度	令和４年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和 5 年度
	老朽化した市道 ロープウェイ線 の改修率 52%	R4施工面積 (650㎡) /修繕 を要する面積 (1,250㎡) = 52%	成果実績	%	52			
			目標値	%	52			
			達成度	%	100.0			
	評価年度の設定理由							
	事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、経年劣化による舗装のひび割れ等の破損があった道路の舗装修繕の実施により、安全で暮らしやすい生活環境を確保することができました。引き続き市道の計画的な維持管理及び更新を図るとともに、道路・橋りょう等の老朽化対策による長寿命化の推進及び交通の安全確保に努めていきます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 4 年度	令和 年度	令和 年度	
	市道ロープウェイ線 舗装工事		活動実績	㎡	650			
			活動見込	㎡	650			
			達成度	%	100			

交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和 年度	令和 年度	備 考
総事業費	4,713,500			
交付金充当額	4,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	4,000,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	舗装工事	指名競争入札	株式会社小山組白山市営業所	4,713,500
交付金事業の担当課室	鶴来支所総務課			
交付金事業の評価課室	鶴来支所総務課			

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
6	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道中鶴来線舗装事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市鶴来古町 外 2 町			
交付金事業の概要	本路線は平成 1 6 年度に白山市として供用開始後 1 8 年を経過し、舗装にひび割れ等の破損があることから、安全で暮らしやすい生活環境の確保のため、車道の舗装修繕を行いました。 ・舗装工 A＝4 2 2 m ²			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第 2 期白山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和 2 年度～令和 6 年度） 4 平野部と白山ろく地域の安全・安心な暮らしを守りつなぐ「都市・地域」創生戦略 (1) 生活基盤の充実と老朽化対策による長寿命化の推進 ② 既存ストックの維持管理及び更新 ・既存のインフラの有効活用と計画的な維持管理及びを更新を図るとともに白山市国土強靱化計画を推進し、快適で賑わいのあるまちづくりに努めます。 【目標】 市道施設の老朽化対策の推進			
事業開始年度	令和 4 年度		事業終了（予定）年度	令和 4 年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 5 年度		
	老朽化した市道 中鶴来線の改修 率 100%	R4施工面積 (422㎡) /修繕 を要する面積 (422㎡) = 100%	成果実績	%	100		
			目標値	%	100		
			達成度	%	100.0		
	評価年度の設定理由						
	事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、経年劣化による舗装のひび割れ等の破損があった道路の舗装修繕の実施により、安全で暮らしやすい生活環境を確保することができました。引き続き市道の計画的な維持管理及び更新を図るとともに、道路・橋りょう等の老朽化対策による長寿命化の推進及び交通の安全確保に努めていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 4 年度	令和 年度	令和 年度
	市道中鶴来線 舗装工事		活動実績	㎡	422		
			活動見込	㎡	422		
			達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和 年度	令和 年度	備 考
総事業費	3,906,100			
交付金充当額	3,800,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	3,800,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	舗装工事	指名競争入札	株式会社大栄産業	3,906,100
交付金事業の担当課室	鶴来支所総務課			
交付金事業の評価課室	鶴来支所総務課			

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
7	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	広陽小学校給食室備品購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市知気寺町			
交付金事業の概要	広陽小学校のスチームコンベクションオーブン及び真空冷却機は、平成１９年８月の購入後１４年が経過し、老朽化が進んでいました。また、児童数の増加に伴う容量不足により、調理時間が長くなることから、学校給食衛生管理基準で定められている「調理後２時間以内に給食できるように努めること」という基準を満たすため、容量を増加した当該機器の購入を行いました。 ・スチームコンベクションオーブン、真空冷却機 各１台の購入			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第２次白山市総合計画（平成２９年度～令和８年度） 第２章 地域ぐるみで豊かな心と体を育み健康で活躍できるまちづくり １節 心豊かに学び育み地域に開かれた魅力ある学校づくりを推進します ２ 安全で快適な教育施設の整備 ・適切な維持管理による安全で快適な学校環境の整備を推進します。 【目標】 学校給食衛生管理基準に基づく安全な学校給食の提供			
事業開始年度	令和４年度		事業終了（予定）年度	令和４年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和 5 年度
	広陽小学校での 学校給食実施回 数197回（日/ 年）	広陽小学校で の学校給食実 施回数	成果実績	回	196			
			目標値	回	197			
			達成度	%	99.5			
	評価年度の設定理由							
	事業改善を図るため、事業実施年度内での評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により、容量不足かつ老朽化していたスチームコンベクションオーブン及び真空冷却機を更新し、学校給食衛生管理基準に基づく安全な学校給食を提供することができました。令和4年度は大雪に伴う小学校の臨時休業に伴い、成果目標は達成できませんでしたが、次年度以降も機器を活用して安全な学校給食の提供に努め、適切な維持管理による安全で快適な学校環境の整備を推進していきます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 4 年度	令和 年度	令和 年度	
	給食室備品購入台数		活動実績	台	2			
			活動見込	台	2			
			達成度	%	100			

交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和 年度	令和 年度	備 考
総事業費	9,642,600			
交付金充当額	6,300,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	6,300,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	物品購入	指名競争入札	株式会社総合厨房サービス	9,642,600
交付金事業の担当課室	白山市教育委員会事務局学校教育課			
交付金事業の評価課室	白山市教育委員会事務局学校教育課			

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
8	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白峰スキー競技場スキー競技場用計時装置購入事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市白峰 外1件			
交付金事業の概要	現在白峰スキー競技場（アルペン・クロスカントリー）で使用しているスキー競技計時装置は、平成10年度全国中学校スキー大会が開催された時に導入したもので老朽化が激しいこと及び、現在のルール等に対応していない状況にあることから、円滑な大会運営等を図るためスキー競技計時装置を購入しました。 ・白峰スキー競技場のスキー競技用計時装置購入（SEIKO製 CT-500及び付属部品）2台分購入			
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第2次白山市総合計画（平成29年度～令和8年度） 第2章 地域ぐるみで豊かな心と体を育み健康で活躍できるまちづくり 2節 健康な心身を育む生涯学習・スポーツを推進します 2 スポーツ活動を推進する環境の整備 ・市民や競技者が快適に施設を利用できるよう、施設の整備・充実を図るとともに、利用申込方法の見直しや利用案内等の情報発信による効率的な運営に努めます。 また、公共スポーツ施設の利用を促進するとともに、安全対策の充実を図ります。 【目標】 体育施設利用人数 1, 158千人（令和8年度）			
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 5 年度		
	白峰スキー競技場 利用人数 6,400人/年	白峰スキー競技場利用人数	成果実績	人	5,901		
			目標値	人	6,400		
			達成度	%	92.2		
	評価年度の設定理由						
	事業改善を図るため、事業実施後速やかに評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、老朽化した機器を現在のルール等に対応している競技用計時装置2台に更新し、円滑な大会運営等を行うことができました。新型コロナウイルス感染症が完全終息していないことから、大会における入場規制を維持していたため、来場者も以前のレベルまで回復せず成果目標を達成することはできませんでしたが、次年度以降も安全な施設運営を行うとともに、積極的に国内外の関係団体へ働きかけるとともに、市広報誌やホームページ等による公共スポーツ施設の利用促進を図っていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和 4 年度	令和 年度	令和 年度
	スキー競技用計時装置購入台数	活動実績	台	2		
		活動見込	台	2		
		達成度	%	100		

交付金事業の総事業費等	令和4年度	年度	年度	備考
総事業費	7,257,800			
交付金充当額	6,000,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	6,000,000			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	物品購入	指名競争入札	有限会社新田スポーツ	7,257,800
交付金事業の担当課室	観光文化スポーツ部スポーツ課			
交付金事業の評価課室	観光文化スポーツ部スポーツ課			

Ⅱ．事業評価個表（令和４年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
9	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	白山市立保育所運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		白山市		
交付金事業実施場所	白山市道法寺町 外 2 件			
交付金事業の概要	白山市では、総合計画において「質の高い保育・教育の充実」を掲げており、交付金を活用することにより、多様化する子育てに関するニーズに対応するための体制整備を行いました。 ・ 双葉保育所、双葉保育所分園及び吉野保育所の保育士等 2 0 名、 8 ヶ月分の人件費。 （双葉保育所 1 3 名、双葉保育所分園 2 名、吉野保育所 5 名）			
交付金事業に関係する市町村の 主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第 2 次白山市総合計画（平成 2 9 年度～令和 8 年度） 第 1 章 誰もが健康でいきいきと暮らし続けられるまちづくり 2 節 安心して子育てができる環境をつくります 1 子育てがしやすい環境づくり ・ 多様なニーズに応えた保育サービスの充実や子どもを受け入れる施設の整備 などの支援により、安心して仕事と子育てを両立できる環境づくりを推進し ます。 【目標】 多様なニーズに応えた保育サービスの充実			
事業開始年度	令和 4 年度		事業終了（予定）年度	令和 4 年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和 5 年度		
	延長保育を行う 保育所数 37か所	延長保育を行 う保育所数	成果実績	か所	37		
			目標値	か所	37		
			達成度	%	100.0		
	評価年度の設定理由						
	事業改善を図るため、事業実施年度内での評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、双葉保育所、双葉保育所分園及び吉野保育所の保育士等 20 名の 8 ヶ月分の人件費を確保し、保育サービスの充実を図ることができました。延長保育を行う保育所数は 37 か所と成果目標を達成することができましたが、次年度以降も保育士の安定的な雇用により、多様化する子育てニーズに対応する事業を推進することで、良好で充実した運営管理を図るとともに、地域住民の福祉の向上に努めていきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))		活動実績	人	98	112	160
			活動見込	人	98	112	160
			達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	備 考
総事業費	32, 603, 200	34, 984, 800	51, 678, 000	
交付金充当額	28, 104, 000	26, 859, 000	44, 874, 000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	28, 104, 000	26, 859, 000	44, 874, 000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	人件費	雇用	保育士 2 0 名	51, 678, 000
交付金事業の担当課室	企画振興部企画課			
交付金事業の評価課室	企画振興部企画課			

別 紙

I．事業評価総括表（ 令和 4 年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道中海原線舗装補修工事	小松市	4, 441, 000	4, 441, 000	総事業費 4, 972, 000

II．事業評価個表（ 令和 4 年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道中海原線舗装補修工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小松市	
交付金事業実施場所		小松市中海町地内	
交付金事業の概要		【事業の概要】 市道中海原線（バス路線）の舗装改修を行います。 【現状と問題点】 経年により道路の両端が下がってきているため、融雪装置が機能しておりません（道路中央部分に雪が残る、下がってきている部分に水が溜まるなど）。 【事業を行うことが必要な理由】 バス路線でもあり、住民にとって重要な道路であることから、積雪時の安全確保のために、舗装改修が必要です。 【期待される効果】 舗装改修を行うことで、融雪装置の機能化及び走行車両、歩行者の安全を図ることができます。	

交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 ○NEXT10年ビジョン（2015～2025年度） 5 予防先進を合言葉に地域一体となってこちよいくらしを楽しめます 【目標】 ハード改修と家庭・地域・企業・学校等が一体となったソフトの取り組みを両立させることで、まちを防災・減災に導く				
事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度
事業期間の設定理由	—				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度
	市道中海原線の舗装工事改修率 100%	市道中海原線の舗装工事施工距離／市道中海原線の舗装が必要な距離（190m）	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	令和4年度内に完成予定のため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	—				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	年度	年度
	市道中海原線の舗装補修工事		活動実績	m	190		
			活動見込	m	190		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等		令和4年度	年度	年度	備 考		
総事業費		4,972,000					
交付金充当額		4,441,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		4,441,000					
交付金事業の契約の概要							
		契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
		工事	一般入札	石川舗道株式会社		4,972,000	
交付金事業の担当課室		都市創造部道路河川課					
交付金事業の評価課室		都市創造部道路河川課					

別 紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道D第199号線 側溝整備事業	加賀市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,510,000

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道D第199号線 側溝整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		加賀市		
交付金事業実施場所	加賀市山中温泉下谷町 地内			
交付金事業の概要	市道D第199号線 側溝整備工事 今回、事業を実施する市道D第199号線は加賀市山中温泉西谷地区の道路であり、周辺地域には観光名所の”鶴仙溪”や”こおろぎ橋”、多くの宿泊施設があり地域住民をはじめ観光客が利用する道路です。当路線の側溝（L=109m）は、老朽化が著しく、地域住民をはじめ道路利用者からも多くの苦情が寄せられています。 側溝整備事業は、既存の老朽化した側溝を新しく整備することにより、有蓋化による有効幅員の拡幅から良好な住環境を確保することができます。よって、歩行者等の安全性を確保するために必要な事業です。			
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第2次加賀市総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本方針7：将来を見据えた、効率的な行財政で支えるまちづくり ③公共施設の適正な維持管理 目標：側溝整備率 現状 53%（平成30年度） 中間目標 55%（令和 4年度） 最終目標 57%（令和 8年度）			
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和 8年度	

事業期間の設定理由	第2次加賀市総合計画（平成29年度～令和8年度）の終期まで						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和4年度		
	側溝整備率 54.73%	整備済み延長 ／整備予定延長	成果実績	%	54.73		
			目標値	%	54.73		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	複数年度事業であるが、側溝整備率に関して毎年度数値表記できるため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本事業により通行者の住環境の改善を図ることができたので、引き続き計画的に整備を行います。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	3年度	4年度
	各年度の側溝整備延長（m）		活動実績	m	114	98	109
			活動見込	m	114	98	109
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度		3年度		4年度		備考
総事業費	4,730,000		4,455,000		4,510,000		27,300,000
交付金充当額	4,400,000		4,400,000		4,400,000		26,400,000
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000		4,400,000		4,400,000		26,400,000

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	側溝工事	指名競争入札	西山建設株式会社	4,510,000
交付金事業の担当課室		加賀市建設部土木課		
交付金事業の評価課室		加賀市建設部土木課		